

矢吹中学校改築事業



工事進捗率 6月4日現在 11.1%

杭工事が終わり、フーチング※工事が始まっています。
フーチング工事の流れは、柱の下にあたる基礎周辺の根切りをし、捨コンを打ちます。
その上に配筋し、型枠を組んでコンクリートを打設します。
今回はその様子を紹介します。 ※フーチング…柱の土台



フーチングの配筋、型枠の設置状況です。
型枠の設置後、施工監理会社、町監督員による
配筋検査が行われコンクリートが打設されます。

フーチング下部の配筋状況です。
杭周辺にD13(13mm)の鉄筋が縦20cm間隔、
横10cmの間隔で設置されています。
また、杭上部からは建物の荷重を杭に伝達する
ためD25(25mm)の鉄筋アンカーがセット
されます。



配筋完了後、型枠がセットされます。

杭の上部までのコンクリート打設が
完了しました。

